



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

### 集落集合体「クニ」による新たな過疎地再生の手法

関原 剛 ( せきはら つよし )

NPO法人 かみえちご山里ファン倶楽部 専務理事



#### ○ 登録者情報

所在地

新潟県上越市

## 略歴

### 登録等

- ◆ ジェトロLL産業交流事業 嘱託専門家 2002年度、2003年度
- ◆ 長野県森林保全条例検討委員会 委員 2002年度
- ◆ 農林水産省地域産業マネージャー～
- ◆ (財)都市農山漁村交流活性化機構 農村資源活用検討委員会委員～

受賞歴(所属団体による受賞)

- 農林水産大臣賞(1999年度・地域産材活用・協同組合ウッドワーク)

以下はNPO「かみえちご山里ファン倶楽部」による受賞

- オーライ日本大賞(2011年度フレンドシップ大賞)
- 地域づくり総務大臣表彰(2013年度)
- 共同通信・地域再生大賞(2014年度・特別賞)

## 著書・論文等

- 「クニ」とは何か かみえちご地域資源機刊行 2012年
- 「クニ」とは何か 周辺雑文集 かみえちご地域資源機刊行 2012年
- 未来への卵 かみえちご地域資源機刊行 2008年

## ○ 集落集合体「クニ」による新たな過疎地再生の手法

### 取組の内容

過疎化が進む中山間地における、集落維持・再生を担う総合的な組織の構築と運営ノウハウの備蓄、及び専従スタッフ育成のスキルの構築が主な取り組み内容です。集落集25ヶ所、人口2000人弱の活動地域において、自給性、自立性をもつ集落集合体を「クニ」と定義し、消滅が近い集落同士が連携し「クニ化」することで、再び内部連動を図り、若い事務者を雇用し、かつ都市からの「往還者(この土地に帰属意識を持ち通ってくれる人)」による新たな経済を獲得することを目的として活動しています。活動は森林公園の受託運営、環境教育拠点の運営、棚田保全、子供の放課後教育、予防福祉、農産品加工開発から、景観保全、古民家再生による拠点づくり、各種生存技術の調査、記録復元、集落歴史書の編纂まで多岐にわたります。したがって代表的事例という提示はできません。むしろ何かの特化せず総合的に取り組むことが特徴と言えます。また常時8人から10人のスタッフを雇用していることも特色であろうかと思えます。かみえちご山里ファン倶楽部は、総務省の集落支援員制度のモデルとなった(小田切徳美氏)NPOです。

### 実績

過去10年の活動成果は多岐にわたります。ここではそれをもたらした基本の数値をお知らせします。それは10年間途切れることなく10名の若い専任スタッフが雇用され続けてきたという事実です。これらスタッフの若者が、ムラの事務方やつなぎとなり、実に多様な成果がもたらされました。当初から理事者13名は地域の人々であり、地域が自発性を持ち続けて運営してきたことが、すべての核心です。10名の若者、13名の理事、この数字が最も重要な成果と言えます。

### 工夫した点や苦労した点

すべて各論に陥らないように、常に総合的な視野で活動し続けることが必要でした。また「それを維持し続ける」独自財源の獲得が非常に苦労する点でした。村落再生活動は「続けられなくなる」ことが一番の失策なのです。

目指すべきもの

# 「クニ」

日本の中山間地などで、半自給的な生存力を残存させている集落の集合体を任意で仮定したもの。

## 活動フィールド



## 山里NPOのつなぎ機能

媒介性・媒体性・編集性  
翻訳性・意識性  
(間に立つもの)

### ひとことPR

総合的な地域再生のための組織づくり、人材づくりに関しては、参考にさせていただけると思います。

### ○参考

#### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進	10	環境保全
5	定住促進	○	11 その他(総合的な共同体再生の方法)
6	観光振興・交流		

#### 関連ホームページ

NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部

<http://kamechigo.jp/>

## 連絡先

メールアドレス	sekihara[アットマーク]woodwork.or.jp	その他	
---------	--------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る